

# 令和4年度 高知県認知症施策推進会議

---

## 次 第

1 開会

2 議事

(1)令和4年度の取組実績、及び令和5年度の取組  
予定について

(2)若年性認知症自立支援ネットワーク部会における  
検討内容について

(3)高知県認知症施策推進計画の見直しについて

3 その他

4 閉会

---

令和5年3月13日 19:00～21:00(予定)  
高知共済会館 3階「桜」

高知県在宅療養推進課

## 高知県認知症政策推進会議委員名簿

No	所 属	役 職	氏 名	備 考
1	高知大学医学部	教授	數井 裕光	会 長
2	一般社団法人高知県医師会	常任理事	伊与木 増喜	副会長
3	高知鏡川病院 認知症疾患医療センター	センター長	大久保 晃	
4	高知県精神科病院協会	理事	吉本 啓一郎	
5	一般社団法人高知県歯科医師会	副会長	依岡 弘明	
6	公益社団法人高知県薬剤師会	常務理事	阿部 恭宜	
7	公益社団法人高知県看護協会	研修担当	井上 富美	新任
8	公益社団法人認知症の人と家族の会 高知県支部	世話人代表	楠木 司	
9	高知県介護支援専門員連絡協議会	副会長	山本 星	
10	高知県地域密着型サービス協議会	会長	内田 泰史	
11	社会福祉法人高知県社会福祉協議会	地域支援グループ長	半田 雅典	
12	一般社団法人高知県社会福祉士会	会員	伊藤 英子	欠席
13	高知市基幹型地域包括支援センター	副所長	北村 朋子	
14	本山町地域包括支援センター	所長	公文 理賀	

(敬称略、順不同)

## 事務局職員名簿

No	所 属	役 職	氏 名	備 考
1	在宅療養推進課	課長	都築 一元	
2		課長補佐	市村 岳二	
3		チーフ(連携推進担当)	濱崎 絹子	
4		主査	横山 光	
5		主査	三宮 早由里	
6	須崎福祉保健所	チーフ	大野 幸子	

## 高知県認知症施策推進会議設置要綱

### (目的)

第1条 厚生労働省老健局長通知（令和3年3月29日老発0329第1号）に基づき実施する都道府県認知症施策推進事業の円滑な実施及び認知症施策に係る医療・介護・福祉等の地域における連携等、県内の認知症施策の全体的な水準の向上を図ることを目的として「高知県認知症施策推進会議（以下「推進会議」という）」を設置する。

### (所管事項)

第2条 推進会議は、次の事項について協議する。

- (1) 都道府県認知症施策推進事業の円滑な実施に関する事項
- (2) 認知症施策に係る医療・介護・福祉等の地域における連携体制構築に関する事項
- (3) 地域における認知症疾患の保健医療水準の向上に関する事項
- (4) その他、認知症施策全般の推進に関する事項

### (構成)

第3条 推進会議の委員は、県内の医療関係者、認知症高齢者等の家族等を代表する者、福祉事業関係者、介護保険の保険者等で構成し、知事が委嘱する。

### (任期)

第4条 委員の任期は、委嘱の日から2年以内とする。ただし、欠員が生じた場合の後任の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

### (会長)

第5条 推進会議には、委員の互選により会長1名及び副会長1名を置く。

2 会長は、推進会議を代表し会務を掌握する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき、または欠けたときには、その職務を代理する。

### (運営)

第6条 推進会議は、会長が招集し、議長となる。ただし、第1回の推進会議については、事務局が招集するものとする。

### (事務局)

第7条 推進会議の事務局は、高知県健康政策部在宅療養推進課に置く。

(その他)

第8条 推進会議は、高知県認知症疾患医療センター運営事業実施要綱4(1)ウ(ア)、(2)イ及び(3)イに定める認知症疾患医療連携協議会を兼ねるものとする。

附 則

この要綱は平成24年2月2日から施行する。

附 則

この要綱は平成29年11月28日から施行する。

附 則

この要綱は令和3年12月14日から施行する。

# 議事(1)

---

令和4年度の取組実績、及び  
令和5年度の取組予定について

# 高知県認知症政策推進計画における施策体系（5本柱）

## 1 認知症に関する普及啓発・予防の推進

- (1) 認知症に関する理解促進
  - ① アルツハイマーデー関連イベント
  - ② 認知症サポーター養成講座
  - ③ キャラバンメイトの養成及び活動支援
  - ④ 啓発活動促進
- (2) 認知症本人発信支援  
高知家希望大使
- (3) 認知症予防の推進  
フレイルチェックの取り組み

## 2 認知症の早期発見・医療体制の充実

- 早期発見・早期対応、医療体制の整備
- ① 認知症疾患医療センターの体制強化
  - ② 医療従事者の対応力向上

## 3 地域支援体制の強化

- (1) 生活支援体制の充実
  - ① チームオレンジ活動
  - ② 介護従事者のスキルアップ
- (2) 介護者負担軽減
  - ① 認知症カフェ
  - ② 集いの場
  - ③ 電話相談

## 4 若年性認知症の人への支援

- (1) 若年性認知症に関する理解促進  
若年性認知症フォーラム
- (2) 個別支援  
若年性認知症支援コーディネーター
- (3) 関係機関のネットワークづくり  
若年性認知症自立支援ネットワーク部会

## 5 研究・デジタル化の推進

- (1) ICTを活用した高齢者の見守り支援  
GPS機能を活用した見守りサービス
- (2) 認知機能を自らチェックできる環境づくり  
フレイルチェックアプリの開発

# 1 認知症に関する普及啓発・予防の推進

## (1) 認知症に関する理解促進

### ① アルツハイマーデー関連イベント

取組項目	取組実績	
記念講演会	日時：10月9日(日)13:00～15:00 内容：「本人の想いと“社会参加”とBLG」 NPO法人町田市つながりの開 理事長 前田 隆行氏 参加者数：95名	
高知城ライトアップ	日時：9月21日(水) 内容：高知城を認知症支援のシンボルカラーである オレンジ色にライトアップ	
市町村の取り組み	県・高知市	オーテピアにて認知症関連書籍の図書 展示を実施
	須崎市	須崎市立図書館にて認知症関連書 籍の図書展示を実施 広報すさき9月号に掲載
	いの町	広報いの9月号に掲載
	土佐町	普及啓発のための企業訪問

### ② 認知症サポーター養成講座

取組項目	取組実績
県による養成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・偶数月に高知市において養成講座を開催、新聞での関連広告掲載</li> <li>・民間企業や団体向けに養成講座実施</li> <li>・全8回開催し138名のサポーターを養成</li> </ul>
県・市町村による 養成実績 (令和3年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講座回数：105回</li> <li>・養成サポーター人数：2,258名</li> <li>・総サポーター人数：67,584名</li> </ul>

<参考>メイト数、認知症サポーター数の全国比較（令和3年度）

・総人口1万人当たりの認知症サポーター養成講座開催回数

高知県：35.537回（順位25位）

全 国：31.073回

・メイト数、認知症サポーター数の総人口に占める割合

高知県：9.855%（順位35位）

全 国：10.233%

### ③ キャラバンメイトの養成及び活動支援

取組項目	取組実績
県による養成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・12月2日(金)9:30~16:30</li> <li>・46名のキャラバンメイトを養成</li> </ul> (参考) 総メイト人数：1,550名(令和3年度末)

### ④ 啓発活動促進

取組項目	取組実績
リーフレットの配布	内容：認知症のセルフチェックができるリーフレットを、介護保険や後期高齢者医療の被保険者証送付時に同封する 実績：全市町村に認知症の啓発リーフレットを配布。(全37,620部)

## 令和5年度の取り組み予定

- ・アルツハイマーデー関連イベントが未実施の市町村に対する実施要請
- ・認知症サポーター養成の取り組みが弱い市町村に対しては、ヒアリング等を実施。
- ・認知症のセルフチェックができるリーフレットを介護保険や後期高齢者医療の被保険者証送付時に引き続き配布

(参考) メイト数、認知症サポーター数の総人口に占める割合 (令和3年度)  
 芸西村2.151%、土佐市3.490%、東洋町3.684%(ワースト3位)



## (2) 認知症本人発信支援

### 高知家希望大使

高知家希望大使は、基幹型及び地域型認知症疾患医療センター、高知県若年性認知症支援コーディネーター、市町村からの推薦により募集し、県が委嘱するもの。

取組実績	
・委嘱者：山中しのぶさん（南国市在住）	
・委嘱式：7月26日(火)16:20～16:35	
・活動状況（講演実績）	
8月	17日 福祉委員研修(北川村)
9月	25日 世界アルツハイマーデー記念講演(徳島県)
11月	4日 はだ包括認知症サポーター養成講座いずみの病院
11月	9日 認知症カフェ(黒潮町)
11月	27日 人権ふれあいday2022(津野町)
11月	29日 認知症に地域で寄り添う(大豊町)
12月	2日 キャラバン・メイト養成研修(高知県)
12月	3日 認知症講演会(島根県安来市)
12月	8-11日 国際アルツハイマー病協会アジア太平洋地域会議(台湾・オンライン)
12月	21日 地域の見守り・支え合いのしくみづくり研修会(幡多福祉保健所)
1月	19日 授業「認知症への理解を深める」(嶺北高校)
1月	28日 第10回認知症疾患医療センター全国研修会高知大会
2月	17日 チームオレンジ研修(高知県)
3月	11日 高知県若年性認知症フォーラム(高知県)



- ・45歳（委嘱時）
- ・平成31年2月、41歳で若年性認知症（アルツハイマー型認知症）と診断される。
- ・現在は、講演会や認知症サポーター養成講座などでご自身のことをお話する等の活動を展開
- ・また、一般社団法人を設立し、認知症当事者等の利用者が有償でボランティア活動を行うデイサービス事業を香南市で開始

### 令和5年度の取り組み予定

- ・高知家希望大使の複数人体制を目指して、関係機関からの推薦の取り組みを継続

### (3) 認知症予防の推進

#### フレイルチェックの取り組み

2020年度から75歳以上を対象にした後期高齢者医療制度の健康診査でフレイルチェックに使用される「後期高齢者の質問票」の活用状況。質問票は栄養(食・口腔機能)、運動、社会性・こころ(精神)のなど15項目で構成され、後期高齢者だけでなく75歳未満もフレイル状態かどうかをチェックできる内容になっている。

取組項目	取組実績
後期高齢者健康診査 (令和3年度)	・後期高齢者健康診査受診者数：16,892名
健診以外での後期高齢者質問票等の活用状況 (令和4年度)	・実施市町村数：17市町村

#### 後期高齢者の質問票（厚生労働省）

フレイル区分

1 あなたの現在の健康状態はいかがですか	身体 社会 精神
2 毎日の生活に満足していますか	
3 1日3食きちんと食べていますか	
4 半年前に比べて固いもの食べにくくなりましたか	オーラル
5 お茶や汁物等でむせることがありますか	
6 6カ月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	身体
7 以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか	
8 この1年間に転んだことがありますか	
9 ウォーキング等の運動を週に1回以上していますか	精神
10 周りの人から「いつも同じことを聞く」などの物忘れがあるとされていますか	
11 今日が何月何日かわからない時がありますか	***
12 あなたはたばこを吸いますか	
13 週に1回以上は外出していますか	社会
14 ふだんから家族や友人と付き合いがありますか	
15 体調が悪いときに、身近に相談できる人がいますか	

#### 令和5年度の取り組み予定

- ・フレイルの状態を簡単に確認できるアプリを導入し、早期にフレイル対策ができる環境をつくる。（後述P22「5 研究・デジタル化の推進」にて詳細説明）

## 2 認知症の早期発見・医療体制の充実

### 早期発見・早期対応、医療体制の整備

#### ① 認知症疾患医療センターの体制強化

取組実績 (令和5年1月末現在)	基幹型	地域型			
	高知大学	あき総合	鏡川	一陽	渡川
<b>1 診断</b>					
(1) 鑑別診断件数 (うち65歳未満)	79(14)	45(0)	129(3)	110(3)	134(3)
<b>(2) 受診の経緯</b>					
①他の医療機関 (かかりつけ医等) からの紹介	78	26	102	172	90
②院内他部署からの紹介	33	15	0	0	0
③地域包括支援センターからの紹介	0	0	2	20	1
④行政機関からの紹介	0	0	0	2	4
⑤居宅介護支援事業所・介護サービス事業所からの紹介	0	0	2	66	4
⑥その他の関係機関からの紹介	0	0	0	12	2
<b>2 入院</b>					
(1) 認知症疾患に係る入院件数	28	8	3	40	62
<b>3 専門医療相談</b>					
(1) 専門医療相談件数	331	408	207	469	291
<b>(2) 関係者別連携内訳</b>					
①家族・親族	146	72	152	139	168
②本人	34	8	9	18	14
③院内他部署の職員	6	0	0	0	0
④医療機関 (⑤及び⑥を除く)	16	0	5	5	23
⑤認知症サポート医等	0	0	0	0	0
⑥かかりつけ医	2	6	12	15	3
⑦訪問看護ステーション	3	0	1	2	0
⑧区市町村 (高齢所管部署等)	3	0	1	2	2
⑨地域包括支援センター	57	2	14	44	22
⑩ケアマネジャー	41	8	13	59	5
⑪介護サービス事業所	12	1	5	13	46
⑫保健所・保健センター	2	0	0	0	0
⑬家族介護者の会	0	0	0	0	0
⑭その他	7	0	17	13	7

## ② 医療従事者の対応力向上

対象職種		取組実績
医師	サポート医 養成研修	開催回数：全9回(eラーニング・グループワーク研修) 内容：認知症の人の診療に習熟し、かかりつけ医等への助言その他の支援を行い、専門医療機関や地域包括支援センター等との連携の推進役となる認知症サポート医を養成 受講者数：6名
	かかりつけ医 研修	日時：10月15日(土)15:00～16:30 内容：「認知症診療の基本 ～最新の知見も含めて～」 高知大学医学部神経精神科学教室 数井 裕光 先生 受講者数：55名
	フォローアップ 研修	【第1回】 日時：10月15日(土)16:40～17:20 内容：認知症の治療 受講者数：64名 【第2回】 日時：12月17日(土)14:30～15:10 内容：認知症者のための生活支援 受講者数：33名 【第3回】 日時：1月14日(土)14:30～15:10 内容：日常診療における認知症者と家族への説明 参加者数：28名 講師はいずれも高知大学医学部神経精神科学教室 数井 裕光 先生
歯科医師		日時：2月26日(日)9:00～12:00 内容：「基本知識」 「地域・生活における実践」 「かかりつけ歯科医の役割、歯科診療における実践」 講師：渡川病院長 吉本 啓一郎 先生 高知県歯科医師会 地域保健部Ⅱ 常任部員 伊藤 充孝 先生 受講者数：38名

取組項目	取組実績
看護師	<p>日時：10月23日(日)24日(月) 25日(火) 9:30～16:30</p> <p>内容：「急性期病院での認知症の現状、認知症の病態、症状」</p> <p>「せん妄の基本的な知識、予防、発見、対応」</p> <p>「認知機能障害に配慮した身体管理・コミュニケーションの基本」</p> <p>「認知症患者の世界観の理解、中核症状の理解、基本的な評価方法」</p> <p>「標準的な対応手順・マニュアルの検討整備」</p> <p>講師：渡川病院 吉本 啓一郎 先生</p> <p>JA高知病院 松高 ゆり 先生</p> <p>芸西病院 田村 文佳 先生</p> <p>受講者数：50名</p>

## 令和5年度の取り組み予定

- ・若年性認知症自立支援ネットワーク部会の検討を踏まえ、基幹型認知症疾患医療センターでピアサポート事業を実施。（詳細については、後述P25にて説明）
- ・歯科医師・薬剤師・病院勤務医療従事者について、令和5年度からは毎年研修を実施するよう体制を見直し。
- ・医師対象のフォローアップ研修については、受講者アンケート結果を踏まえて実施方法を再検討。（P13-14）

# 令和4年度 かかりつけ医認知症対応力向上フォローアップ研修に関する

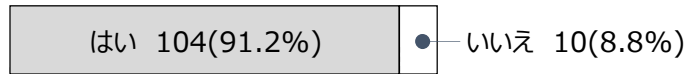
## アンケート集計結果

令和5年3月 在宅療養推進課

回答者数 114/269 (回答率42.4%) ※集計結果のパーセントは回答者数に占める割合

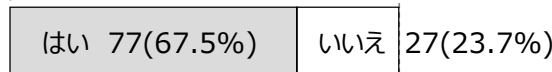
### 問 1

こうちオレンジドクターに対し、令和3年度より「かかりつけ医認知症対応力向上フォローアップ研修」を開催していることはご存じですか。



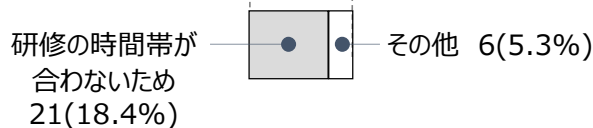
### 問 1 -2

「かかりつけ医認知症対応力向上フォローアップ研修」を受講したことはありますか。



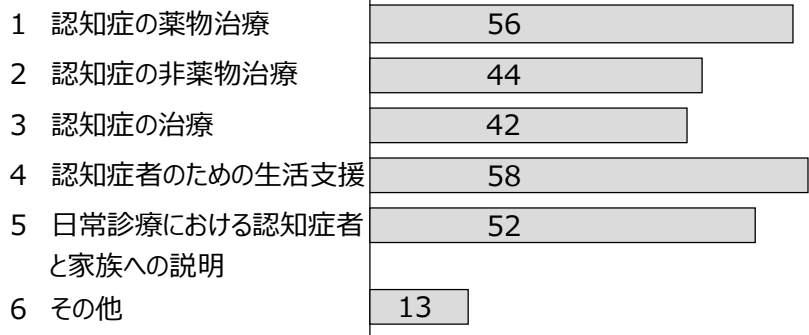
### 問 1 -3

受講されていない理由を教えてください。



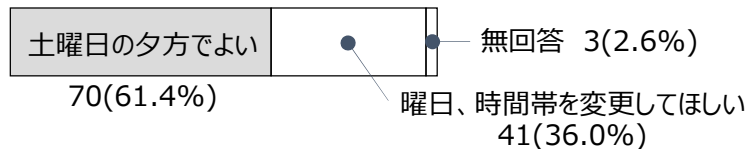
### 問 2

今後受講したい研修テーマを教えてください。(複数選択可)



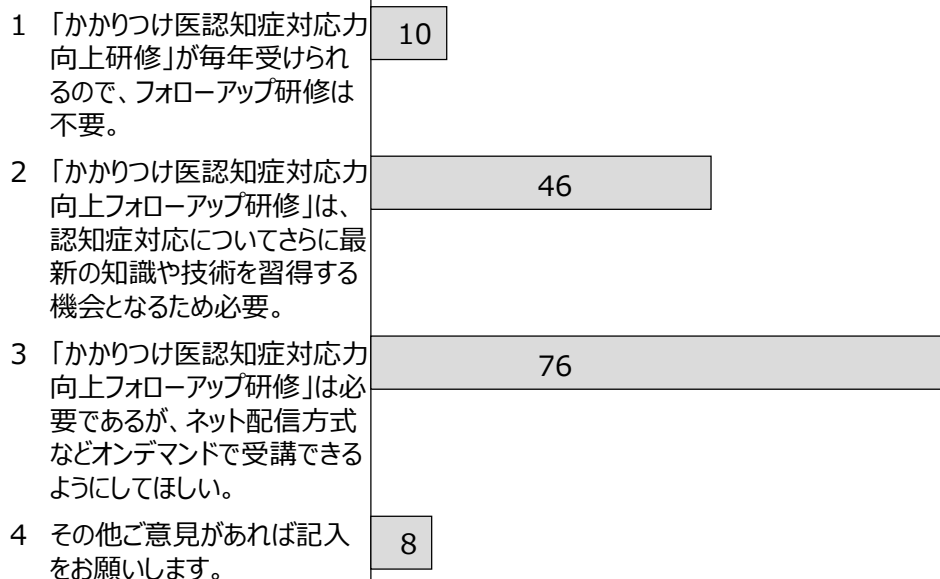
### 問 3

研修会の開催曜日について教えてください。



### 問 4

今後の「かかりつけ医認知症対応力向上フォローアップ研修」の実施についてご意見をお聞かせください。(複数選択可)



## 問1-3 「その他」自由記載

- ・学会で学べるため
- ・高齢のため
- ・コロナのため
- ・失念したため

## 問2 「その他」自由記載

- ・パラメディカルを含めたチームネットワークの作り方と運用の実際
- ・薬物治療の今後の展望
- ・認知症専門医への連携（紹介）するタイミングや判断について
- ・専門医との連携のポイント
- ・認知症と音楽療法について
- ・末期認知症について
- ・認知症とパーキンソン病の合併した場合の治療について
- ・アルツハイマー型認知症以外の認知症の診断（例：大脳皮質基底核変性症の診断）
- ・実症例をあげた具体的に投薬内容や変更調整について
- ・認知症の診断、高学歴患者と低・中学歴患者
- ・いざ診断されたときにすべきこと等
- ・家族の困っていることや悩みについて
- ・普段からの家族（支援者）の本人への接し方の注意点
- ・認知症の予防について普段からすべきこと等

## 問4 「その他」自由記載

- ・ぜひオンデマンドでいつでも何度でも受講できるようにしてほしい
  - ・webあるいはオンデマンドがベスト、高知市まで往復3時間近くかかる
  - ・オンデマンド受講はありがたい、スタッフとも共有できる
  - ・医師だけでなく、看護師、介護士、社会福祉士、セラピスト等多くの人に聞いていただきたいので、オンデマンド等活用してほしい。最も重要です。数井先生には継続してほしい
- 新しい知見、治療法が出来た時など適宜フォローアップ研修は必要
- ・包括センターが在宅をきらって施設へ入れたがるので困った。何かあったら24時間の対応しろといわれた。認知症で施設へ入らなくても住みやすい在宅を作るための勉強会が必要
  - ・受講できなかった人のためのサマリーが欲しい

### 3 地域支援体制の強化

#### (1) 生活支援体制の充実

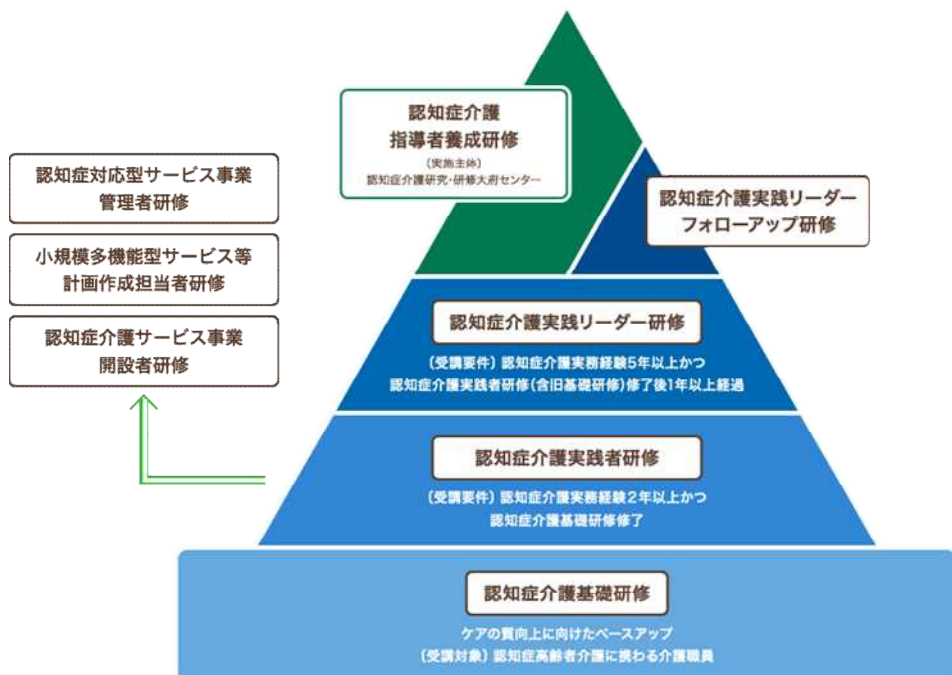
##### ① チームオレンジ活動

取組項目	取組実績
県の取り組み	<p>チームオレンジ市町村向け研修</p> <p>日時：2月17日(金)13:30～16:10</p> <p>内容：「チームオレンジの取組の推進について」  「黒潮町におけるチームオレンジの取組について」  「認知症ご本人からのメッセージ」  「意見交換"自分の地域でチームオレンジを立ち上げるためには"」</p> <p>講師：厚生労働省認知症施策・地域介護推進課  黒潮町地域包括支援センター  高知家希望大使 山中しのぶ 氏  四国厚生支局地域包括ケア推進官</p> <p>受講者数：20名  オレンジ・チューター研修受講者数：2名</p>

##### ② 介護従事者のスキルアップ

認知症介護技術の向上及び認知症介護の専門職員を養成し、認知症高齢者に対する介護サービスの充実を図ることを目的に実施

認知症介護に携わる社の研修体系(高知県社会福祉協議会に委託)





## 研修実績(令和5年2月末現在)

取組項目	取組実績
基礎研修	開催回数：1回(座学1日研修) 内容：認知症の人の理解と対応の基本(講義) 認知症ケアの実践上の留意点(演習) 受講者数：33名 令和4年度よりeラーニング研修導入中 受講者数：256名
実践者研修	開催回数：4回(座学5日、実習4週研修) 内容：認知症高齢者の内面理解ができ、介護の実践力の修得 認知症高齢者の生活支援に生かせるアセスメント力獲得 受講者数：174名(予定)
認知症対応型 サービス事業管理者研修	開催回数：3回(座学2日研修) 内容：実践者研修を終了し、認知症高齢者施設の管理者となる者が、事業所を管理・運営していく上で必要な知識・技術の習得 受講者数：42名(予定)
小規模多機能型 サービス等計画作成 担当者研修	開催回数：3回(座学2日研修) 内容：実践者研修を終了し、認知症高齢者施設において計画作成担当者に必要な知識・技術の習得 受講者数：17名(予定)
認知症介護サービス 事業開設者研修	開催回数：3回(座学2日研修) 内容：実践者研修を終了し、認知症高齢者施設の代表者となる者が、事業を運営していく上で必要な知識・技術の習得 受講者数：0名(受講希望者なし)
実践リーダー研修	開催回数：1回(座学5日、実習15週研修) 内容：ケアチームにおける指導的立場として、実践者の知識・技術・態度を指導する能力及び実践リーダーとしてのチームマネジメント能力を修得 受講者数：17名(予定) (フォローアップ研修は実施見送り)

取組項目	取組実績
認知症介護指導者養成研修	開催回数：1回(座学・実習16週研修) 内容：認知症介護基礎研修、実践者研修及びリーダー研修を企画・立案し、講義、演習、実習の講師を担当することができる知識・技術を習得 指導者養成研修受講者数：2名 フォローアップ研修受講者数：1名

## 令和5年度の取り組み予定

- ・チームオレンジ未設置先市町村へ研修及び立ち上げに向けた支援を実施
- ・介護従事者のスキルアップの取り組みを引き続き継続

## (2) 介護者負担軽減

### ① 認知症カフェ

取組項目	取組実績
認知症カフェ研修会	日時：8月26日(金)13:30～16:00 内容：「認知症カフェが当事者にとって居心地の良い場になるためには」 丹野 智文 氏 「認知症カフェにおける認知症の人の家族支援」 矢吹 知之 氏 「講師と会場参加者とのディスカッション」 受講者数：166名
市町村の取り組み	25市町村119箇所で運営(令和4年12月)

### ② 集いの場（認知症の人と家族の会の集い）

取組実績
<ul style="list-style-type: none"> <li>・19市町村21団体が家族の集いを運営(令和4年12月)</li> <li>・地域家族の会代表者交流会を3年ぶりに開催</li> </ul>

### ③ 電話相談（認知症の人と家族の会による電話相談事業）

取組実績
<p>認知症介護の専門家や経験者等が対応する認知症コールセンター業務を認知症の人と家族の会に委託し実施</p> <p>相談体制：10名</p> <p>介護支援専門員・介護福祉士、介護支援専門員・介護福祉士・ヘルパー1級、ヘルパー2級、家族の会世話人、保健師、社会福祉士、看護師、介護支援専門員・社会福祉士、地域密着型サービス事業所外部評価調査員経験有、薬剤師等</p> <p>電話相談件数：212件（令和4年4月～令和5年1月末）</p> <p>件数増減の傾向：毎月20件程度で微減傾向</p> <p style="text-align: center;">（要因）直接コールセンターを経由せずに包括支援センターや専門機関へ直接架電する方が増えている</p> <p style="text-align: center;">コールセンターの周知が不十分</p> <p>広報の取り組み：10月に名刺サイズの相談案内カードを一万枚作成し、市町村やこうちオレンジドクター在席の医療機関、認知症疾患医療センター、精神科病院、社会福祉協議会、居宅介護事業所等に配布を依頼、講演会での周知</p> <p style="text-align: center;">ホームページの導入</p> <p style="text-align: center;">人権フェスタ等のイベントでのブース設置等</p>

#### 表面



#### 裏面



### 令和5年度の取り組み予定

- ・認知症カフェの更なる展開に向けて、運営者や一般向けに認知症カフェ研修会等を実施
- ・集いの場の拡充に向けて、市町村にヒアリング等を実施
- ・認知症コールセンターの周知強化については、上記相談先カードを企業・機関（認知症の人にやさしい企業登録先、介護事業所等未送付先）へ送付し、広報の依頼を予定

## 4 若年性認知症の人への支援

### (1) 若年性認知症に関する理解促進

#### ① 若年性認知症フォーラム

取組実績
日時：3月11日(土)13:30～15:15 内容：「認知症になっても希望を持って暮らせるまちづくり」 高知県若年性認知症の人と家族と支援者の会 堀川 俊一 氏 「認知症になってからのセカンド・ストーリー 私からあなたへ伝えたいこと」 (一社)セカンド・ストーリー 山中 しのぶ 氏 「認知症の母のもとで産まれた僕にできること」 (一社)セカンド・ストーリー 山中 蓮 氏 (山中しのぶ氏の長男) 参加者数：80名 (見込み)

#### ② 認知症本人交流会

取組実績
日時：3月11日(土)15:30～16:30 内容：認知症のご本人とご家族の交流 参加者数：4名 (見込み)

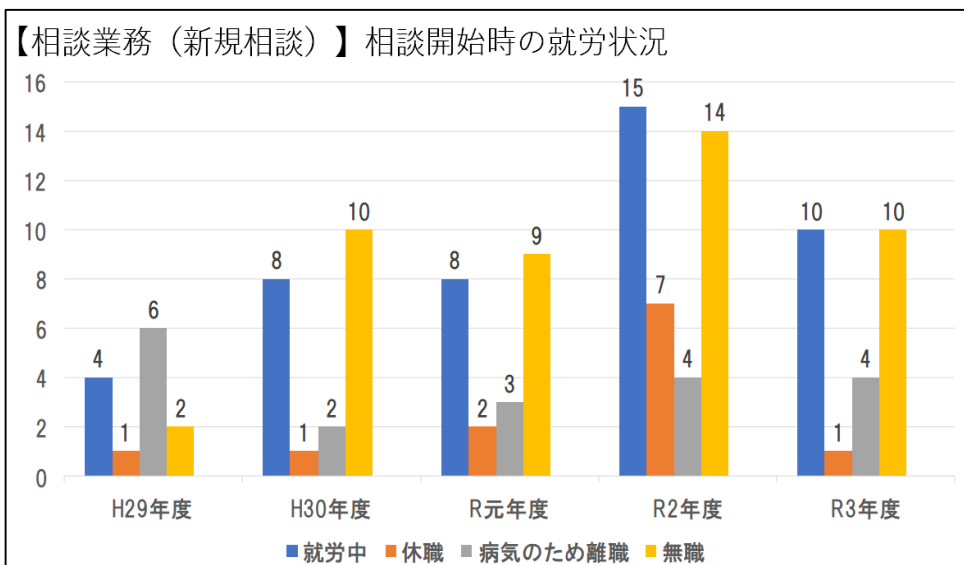
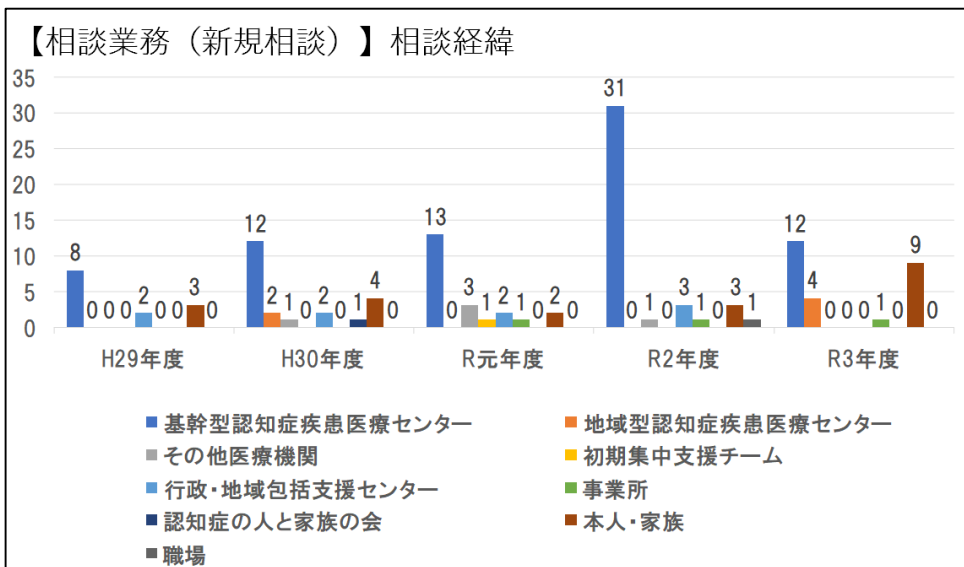
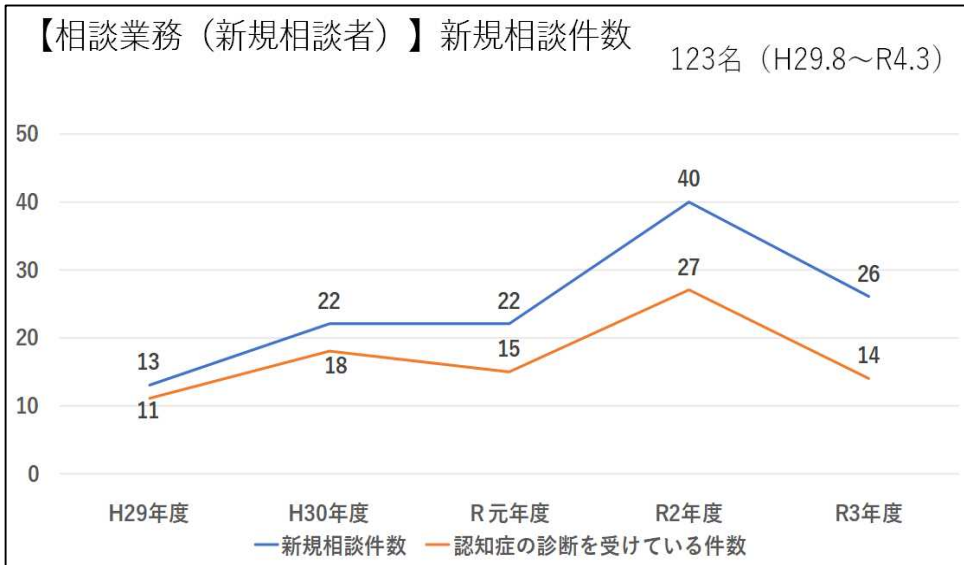
### (2) 個別支援

#### 若年性認知症支援コーディネーター

若年性認知症の人一人ひとりが、その状態に応じた適切な支援を受けられるようにするため、若年性認知症支援コーディネーターを高知大学医学部に設置

取組実績
コーディネーター：池田 由美(令和4年4月～8月,令和5年2月～) 田内 須美(令和4年9月～令和5年2月) 電話相談件数：190件 (令和5年1月末) 訪問件数：12件 (令和5年1月末)

## 若年性認知症支援コーディネーターの取組実績



(3) 関係機関のネットワークづくり  
若年性認知症自立支援ネットワーク部会

取組実績
日時：2月17日(金)19:00～21:00 出席：委員13名中13名出席 内容：若年性認知症自立支援ネットワーク部会の概要 若年性認知症支援コーディネーターの活動報告 各団体の取組紹介 ※詳細については、後述P25にて説明

令和5年度の取り組み予定

- ・若年性認知症に関する県民フォーラムの継続開催
- ・関係機関の相互連携、相互理解を深めるため、若年性認知症支援コーディネーターを中心に、事例検討会を実施  
(詳細については、後述P25にて説明)

## 5 研究・デジタル化の推進

### (1) ICTを活用した高齢者の見守り支援

G P S 機能を活用した見守りサービス

取組実績
<ul style="list-style-type: none"><li>・認知症を理由とする行方不明高齢者の早期発見に向けて、G P S 機能を活用した見守りサービスを実施する市町村への助成</li><li>・1市が申請</li></ul>

### (2) 認知機能を自らチェックできる環境づくり

フレイルチェックアプリの開発検討

取組経過
<ul style="list-style-type: none"><li>・フレイルチェックは後期高齢者健康診査の問診としての活用や、市町村が取り組む集いの場を活用した情報収集が実施され、フレイル状態を評価したうえで、対象者を介護予防事業等につないでいる。</li><li>・しかし、集いの場で活用が図れてない市町村があることや、紙ベースのため集計や結果通知に手間と時間がかかり、フレイルの早期発見・対処に活かされていない現状にある。</li><li>・このため、全国の先行事例を参考に、フレイルチェックアプリの開発検討に着手</li></ul>

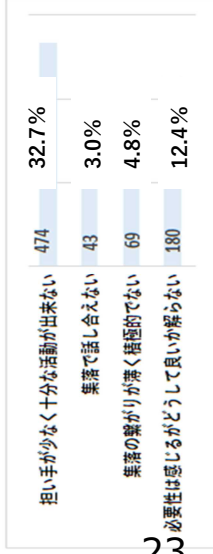
### 令和5年度の取り組み予定

- ・センサー付き家電などのICT機器を活用した在宅高齢者の見守りへの支援の拡充（詳細はP23参照）
- ・フレイルの状態を簡単に確認できるアプリを導入し、早期にフレイル対策ができる環境づくりに取り組む。（詳細はP24参照）

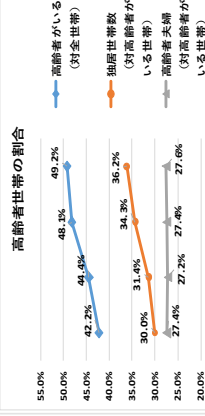
### 1 現 状

- **認知症、独居高齢者世帯の増加**
  - ・ 認知症高齢者はR17年度まで増加、R7には65歳以上の20%が認知症となる見込み
  - ・ 全世帯のうち独居高齢者世帯は約18%(全国1位R2年)であり、さらに今後増加が見込まれる。
- **地域における支え合い、見守りの意識**
  - ・ 地域の支え合いの力 弱まっている：53.9% (R3県民世論調査)
  - ・ 集落実態調査では担い手の不足や繋がりが薄い、どうして良いかわからないなどの回答が半数を占めている。

(R3集落実態調査)



(R2国勢調査)



### 2 課 題

- 【**高齢者の安心した暮らしを支える見守り**】
  - ・ 中山間部を中心に見守りの担い手が不足するなか、ICTを活用しながら高齢者が安心して生活できるよう、地域の見守りのネットワークづくりが必要。
  - ・ 機器を活用し、見守り体制を充実させることで、家族介護者の負担を軽減し、高齢者に対する虐待や介護離職の防止に取り組む必要がある。

### 3 取 組

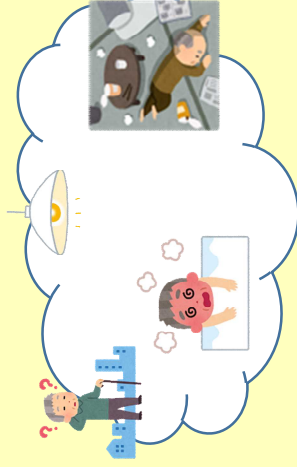
- 【**高齢者の安心した暮らしを支える見守り**】
  - **高齢者見守り機器導入支援 (デジタル)**
    - ・ ICT機器を活用した見守り体制のなかで高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる環境づくり
    - ・ 家族介護者の介護職の防止、負担の軽減

### 地域のネットワークによる高齢者の見守り支援

◆ **目的**：高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる地域づくりを推進すると共に、虐待や介護離職防止の観点から、家族の介護負担の軽減を図り、安心して介護が続けられる環境整備に向け、ICTの機器を活用したネットワークによる見守り体制の確保に取り組む。

#### ◆ 概要

- ・ **内容**：センサーなどのICT機器を活用しながら、高齢者の見守り体制を確保する市町村に対して機器の購入費用等を補助する。
- ・ **実施主体**：市町村
- ・ **機器導入の対象者**：独居又は家族の不在等、認知症などにより見守りが必要な状態となる高齢者
- ・ **補助要件**：生活支援コーデイネーターや包括支援センター、地域住民などの連携により、異常時に対応する地域の見守りへの体制が確保されていること
- ・ **対象経費**：機器の購入費用、工事費、契約事務手数料など
- ・ **補助率**：1/2
- ・ **財源**：インセンティブ交付金
- ・ **予算額**：2,055千円
- ・ **機器の例**：人感センサー（冷蔵庫やテレビ、電球など）  
バイタルセンサー  
タブレット端末





# フレイルチェックDX

## フレイルチェックの 現状・課題と対策

- ①現状
  - ・フレイルチェックを実施できていない市町村がある。
  - ・紙ベースのチェック票のため、集計やフレイル判定結果を本人に通知するまでに手間と時間がかかっている。
- ②課題
  - ・フレイルの早期発見・対処ができていない
- ③対策
  - ・通いの場等でのフレイルチェックをアプリ化  
⇒タブレット画面に大きく表示することで高齢者にも答えやすいインターフェイスを実装
  - ・アプリデータからフレイル状態の者をリストアップし介護予防事業につなぐ

### アプリ化のメリット

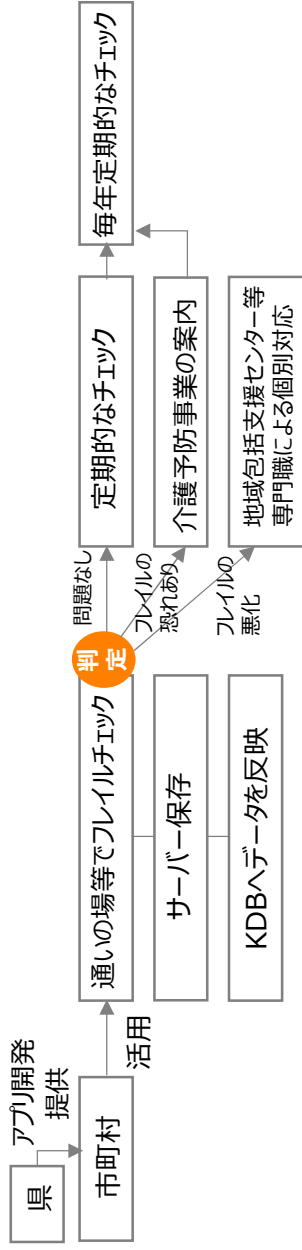
- ・タブレットがあれば、いつでも何人にもフレイルチェックが可能
  - ・個人のデータが蓄積保存されることで、経年変化の推移を確認することが可能
- 自らの定期的なチェック及び行動変容へつなげる

## アプリをセルフチェックにも活用

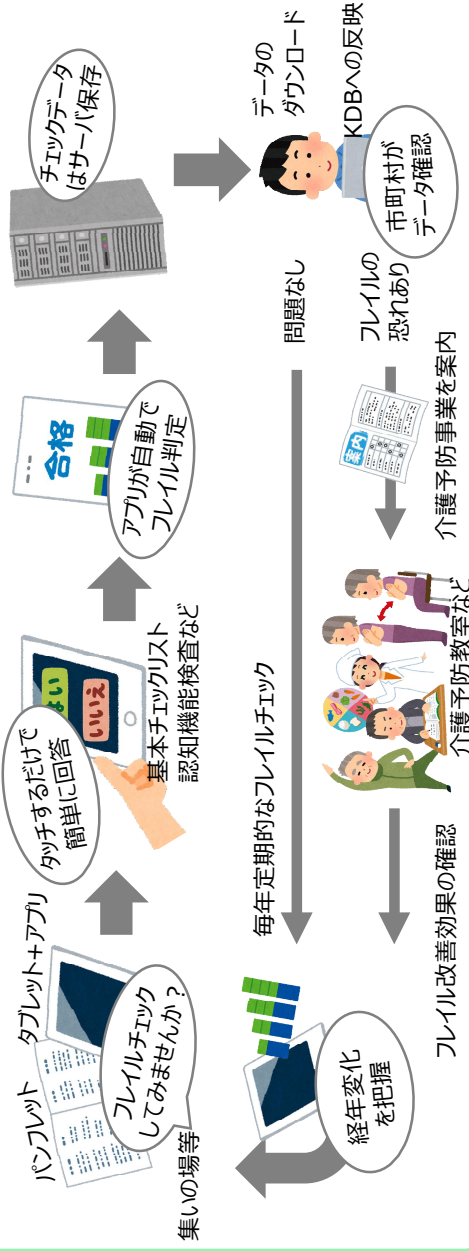
市町村での活用と平行して、アプリを県ホームページに掲載、健康パスポートとも連携し、働き盛り世代から高齢者までセルフチェックできる環境を整備 ⇒ **フレイルへの備え（予防）**

## 事業スキーム

<ターゲット> フレイルチェックの取組を展開できていない市町村



<アプリ活用の流れ> ※利用者ログインにマイナンバーカード活用も検討



## 事業費等

- ・webアプリ開発費 3,500千円
  - ・お試用タブレットリース料 (Wi-Fi環境のない集会所等での活用想定) 3,000千円
- 合計 6,500千円

## 議事(2)

---

若年性認知症自立支援ネットワーク部会  
における検討内容について

# 若年性認知症自立支援ネットワーク部会

令和5年2月17日 19:00-21:00

委員13名中13名出席

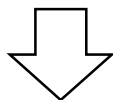
## <議事>

1. 県の取組と若年性認知症自立支援ネットワーク部会の概要
2. 若年性認知症支援コーディネーターの活動報告
3. 各団体の取組紹介・就労等に係る意見交換

## 検討内容

### (1)若年性認知症当事者が相談しやすい体制の整備に向けた検討

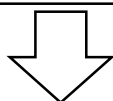
委員意見	<ul style="list-style-type: none"><li>・本人が就労継続したい気持ちはあるものの困難なことがある際に、自ら相談窓口へ電話するなどして相談ができているのか。自ら支援者に相談しづらい方を就労に関する支援者につなぐしくみとして、例えばピアサポートのような存在が必要ではないか。</li><li>・若年性認知症支援コーディネーターはいるが、ピアサポートが必要だと思う。診断直後の悩み、苦しむ時期に家族以外の相談相手が必要。</li></ul>
------	---



意見を踏まえた事務局対応案	<ul style="list-style-type: none"><li>・基幹型認知症疾患医療センターで、当事者等によるピアサポート事業を実施。</li><li>・中間評価を踏まえて、見直し及び拡充の方向性の検討予定。</li></ul>
---------------	---

### (2)支援機関の横の連携強化に向けた検討

委員意見	<ul style="list-style-type: none"><li>・相談を受ける側も事例が少ないため経験を積むことが難しい。</li><li>・地域の相談窓口の周知や関係機関間での連携が必要。</li></ul>
------	---



意見を踏まえた事務局対応案	<ul style="list-style-type: none"><li>・若年性認知症支援コーディネーターを中心に事例検討会を開催。</li><li>・事例検討を通じて、関係機関の相互連携、相互理解を深め、対応力の向上につなげる。</li></ul>
---------------	---

## 高知県若年性認知症自立支援ネットワーク部会委員名簿

No.	所 属	役 職	氏 名	備 考
1	国立大学法人 高知大学	准教授	上村 直人	部会長
2	医療法人武田会 高知鏡川病院	精神保健福祉士	寺岡 英世	
3	医療法人一条会 渡川病院	認知症疾患医療 センター連絡担当者	松本 裕嗣	
4	公益社団法人 認知症の人と家族の会 高知県支部	世話人	森澤 陽子	
5	高知県介護支援専門員連絡協議会	副会長	山本 星	
6	高知県精神保健福祉士協会	会員	西森 侑代	
7	高知県若年性認知症の人と家族と支援者 の会	理事	白木 幸子	
8	高知労働局 職業安定部	地方障害者雇用 担当官	秋山 聡	
9	高知労働局 高知公共職業安定所	上席職業指導官	濱田 悦志	代理 桑名 亜紀
10	障害者就業・生活支援センター「ゆうあい」	管理者	高橋 佳宏	
11	一般社団法人 セカンド・ストーリー	代表理事	山中 しのぶ	
12	高知市 基幹型地域包括支援センター	基幹包括担当係長	田部 佳枝	
13	高知県 子ども・福祉健康部 障害保健支援課	チーフ（就労支援）	岩崎 英二	

(敬称略、順不同)

高知県認知症施策推進会議  
若年性認知症自立支援ネットワーク部会設置要領

(目的)

第1条 若年性認知症の人に対して、発症時から本人の状態と希望に沿った適切な支援が図られるよう、医療、介護、福祉、雇用の関係団体・関係機関がネットワークを構築し、連携・相互協力することを目的として、高知県認知症施策推進会議（以下、「推進会議」という。）の部会として、若年性認知症自立支援ネットワーク部会（以下「部会」という。）を設置する。

(所管事項)

第2条 部会は前条の目的を達成するため、以下の各号について、情報共有、意見交換等を行う。

- (1) 若年性認知症の方への支援に関する県及び構成団体の取組
- (2) 若年性認知症に関する事例研究等
- (3) 若年性認知症に関する普及啓発活動
- (4) その他若年性認知症の方への支援に資する事項

(組織)

第3条 部会は、若年性認知症自立支援に関する事項を協議し、決定することができる。

2 部会が協議し、調整した事項は推進会議に報告して推進会議が決定したものとみなす。但し、報告文書の送付により報告に代えることができる。

(構成)

第4条 委員は、別表1に掲げる機関、団体の代表者などを持って構成し、高知県認知症施策推進会議会長（以下、「会長」という。）が指名して決定する。

(任期)

第5条 委員の任期は、2年間とし再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合の後任の任期は、前任者の残任期間とする。

(部会長)

第6条 部会には、会長の指名により、部会長1名を置く。

2 部会長は、会務を総括し、部会を代表する。

(運営)

第7条 部会の会議は、必要に応じて部会長が招集し、議長となる。

(事務局)

第8条 部会の事務局は、高知県健康政策部在宅療養推進課に置く。

(その他)

第9条 部会は、認知症総合戦略推進事業実施要綱3(3)イに定める若年性認知症自立支援ネットワークを構築するための会議を兼ねるものとする。

附則

この要領は、令和4年12月22日から施行する。

## 議事(3)

---

高知県認知症施策推進計画の見直し  
について

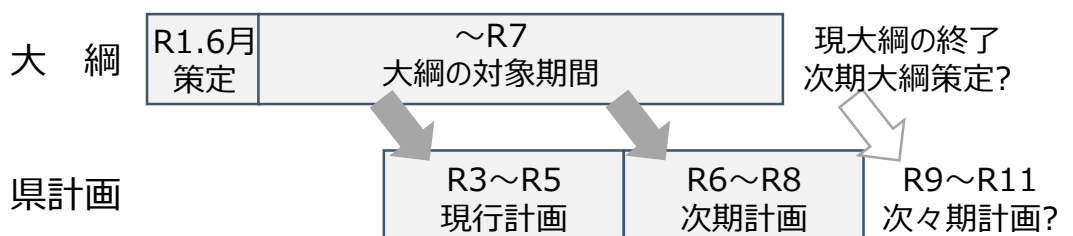
## (1)計画見直しの趣旨

現行計画の期間は、令和3年度から8年度までの6年間とし、高知県高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業支援計画と連動し、3年ごとに見直しを行う。

## (2)策定スケジュール(案)

	認知症施策推進会議	(参考)高齢者保健福祉推進委員会 ※第8期計画策定時(R3~R5)
3月		第1回 現行計画の進捗状況について
4月		
5月		
6月		
7月		第2回 次期計画の策定について
8月		
9月		
10月	第1回 次期計画の素案について	
11月		
12月		
1月	第2回 次期計画の最終案について	第3回 次期計画の素案について
2月		
3月		第4回 次期計画の最終案について

<参考>認知症施策推進大綱と高知県認知症施策推進計画について





# その他

---



令和4年度高知県認知症政策推進会議

# 参考資料

---

---

令和5年3月13日 19:00～21:00(予定)  
高知共済会館 3階「桜」

高知県在宅療養推進課

○ 高知県におけるキャラバン・メイト、認知症サポーター養成講座の状況	・・・	1
○ 総人口に占めるキャラバン・メイト、認知症サポーターの割合(全国との比較)	・・・	2
○ 認知症疾患医療センター実績推移（平成27年度～令和3年度）	・・・	3
○ 認知症初期集中支援チーム設置状況	・・・	4
○ 認知症初期集中支援チームのチーム毎の活動実績	・・・	5
○ 認知症サポート医・かかりつけ医認知症対応力向上研修修了者等の状況	・・・	6
○ 市町村別要介護（要支援）認定者数、介護保険料額（第8期）	・・・	7
○ 介護保険施設等の状況	・・・	8
○ 地域密着型サービスの状況（事業所数）	・・・	10
○ 高知県の認知症に関する相談窓口	・・・	11
○ 地域包括支援センター一覧表	・・・	12
○ 精神科病院・認知症専門病棟・重度認知症デイケア施設の状況	・・・	13
○ 認知症ケア加算届出医療機関一覧	・・・	14

高知県におけるキャラバン・メイト、認知症サポーター養成講座の状況

		サポーター養成 講座開催回数	うち令和3年度 開催回数	キャラバン・ メイト数	サポーター数	うち令和3年度 養成人数	総人口に占める 割合(メイト+サ ポーター)
<b>高知県計</b>		<b>2,493</b>	<b>105</b>	<b>1,550</b>	<b>67,584</b>	<b>2,258</b>	<b>9.855%</b>
高知県		256	8	62	7,480	166	-
高知市		722	25	222	23,662	690	7.344%
安芸	室戸市	28	2	31	713	20	5.866%
	安芸市	46	0	48	993	1	6.171%
	東洋町	4	0	11	74	0	3.684%
	芸西村	5	0	5	74	0	2.151%
	奈半利町	15	0	9	325	0	10.709%
	田野町	17	0	9	487	0	19.033%
	安田町	6	0	8	177	0	7.132%
	北川村	1	0	3	80	0	6.656%
	馬路村	5	0	6	104	0	13.221%
中央東	南国市	115	10	74	3,433	224	7.471%
	香南市	192	6	87	3,747	124	11.551%
	香美市	103	0	62	2,442	1	9.664%
	本山町	24	1	13	527	36	15.766%
	大豊町	36	8	9	734	83	21.738%
	土佐町	31	0	33	986	0	26.929%
	大川村	6	0	11	69	0	21.220%
中央西	土佐市	45	3	53	879	30	3.490%
	いの町	52	2	25	1,539	41	7.034%
	仁淀川町	16	1	47	327	10	7.325%
	佐川町	48	0	38	2,048	0	16.600%
	越知町	10	1	8	294	31	5.618%
	日高村	29	1	37	533	17	11.446%
須崎	須崎市	84	1	98	2,009	9	9.991%
	中土佐町	78	2	81	1,311	21	21.505%
	津野町	19	2	52	532	21	10.391%
	梶原町	20	1	47	429	11	13.984%
	四万十町	110	3	130	3,312	110	20.905%
幡多	宿毛市	56	9	43	1,334	147	6.921%
	土佐清水市	67	3	22	870	81	6.873%
	四万十市	181	13	100	4,353	309	13.359%
	大月町	17	1	8	821	22	17.253%
	三原村	4	0	4	70	0	4.970%
	黒潮町	45	2	54	816	53	8.012%

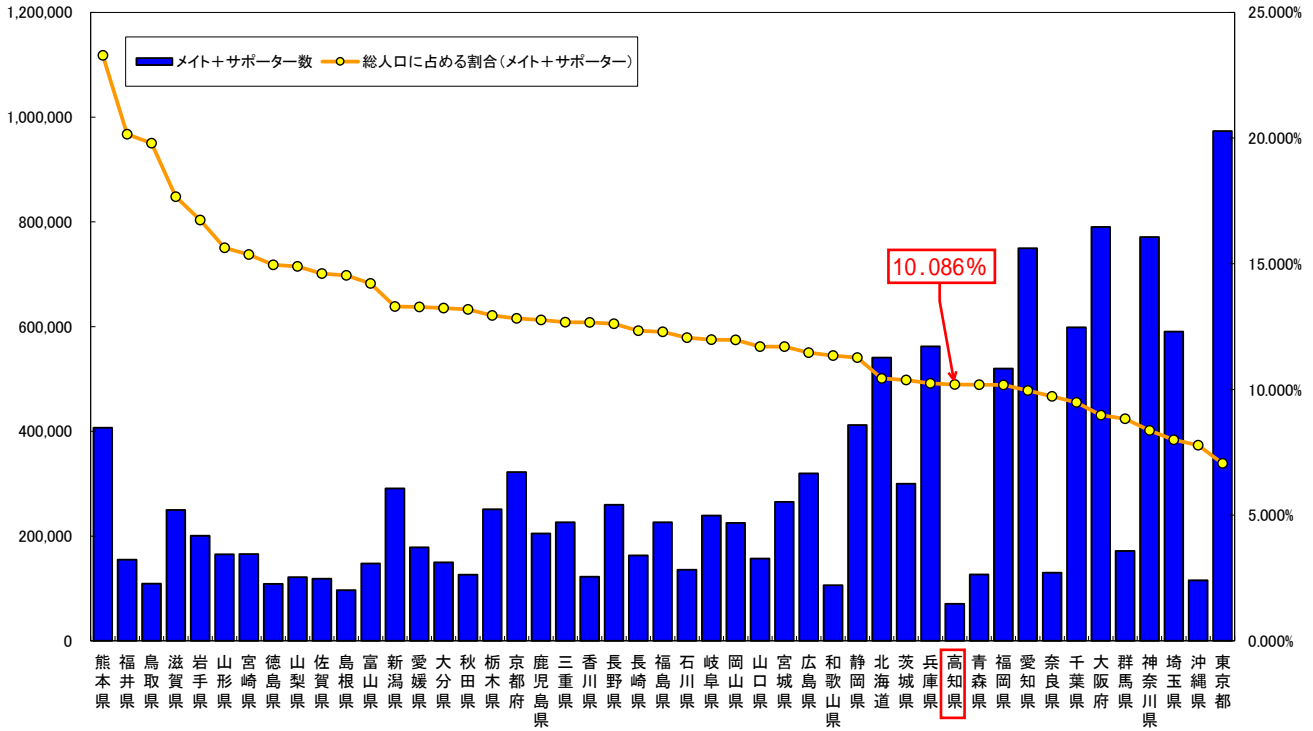
令和4年3月31日現在(全国キャラバン・メイト連絡協議会集計値)

[参考]

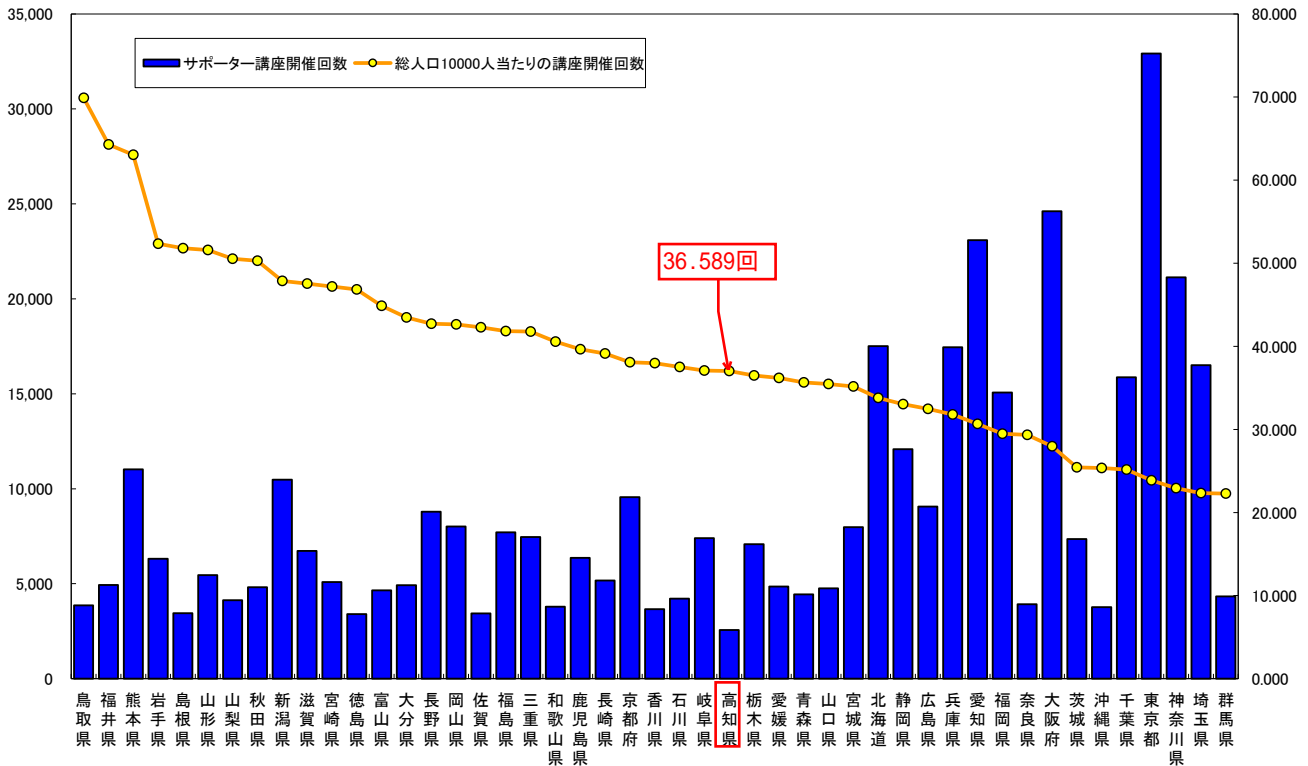
都道府県別キャラバン・メイト数、認知症サポーター数、開催回数  
自治体・地域における養成数（自治体型）

※令和4年12月31日現在（令和4年12月31日までに提出された実施報告書に基づく）

<都道府県別 認知症サポーター数(キャラバンメイトを含む)>



<都道府県別 認知症サポーター養成講座開催回数>



## 認知症疾患医療センター実績推移(平成27年度～令和3年度)

※認知症疾患医療センター実績報告より引用

### 1 専門医療相談に関すること

#### (1) 1 専門医療相談件数

単位:件

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	合計
面談	183	135	150	147	133	303	748
電話	827	653	609	816	1,094	1,164	3,999
訪問				5	8	47	13
その他				2	2	26	4
合計	1,010	788	759	970	1,237	1,540	4,764

### 2 受診状況等に関すること

#### (1) 1 受診件数

単位:件

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	合計
外来者数	6,835	7,030	7,272	7,748	7,887	7,908	36,772
(再掲)センター初回受診	824	743	763	839	799	698	3,968

#### (2) 1 入院件数

単位:件

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	合計
自院に入院	156	201	219	250	280	272	1,106
連携病院に入院	1	0	0	0	0	-	1
他院に入院	0	0	3	0	0	-	3

#### (2) 2 一般病床入院患者における院内連携

(以下にあげるような院内連携件数)

- ・一般病床における認知症患者に対する救急医療の支援
- ・リエゾンチーム等による一般病床に入院する認知症患者への精神科的ケースワークの実施

単位:人

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	合計
実施患者実数	138	343	333	393	378	370	1,585

※同一医療機関内に一般病床及び精神病床を有している病院のみ

#### (3) 1 鑑別診断件数

単位:件

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	合計
鑑別診断	734	661	709	779	746	674	3,629

#### (3) 2 鑑別診断件数内訳

単位:件

内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	合計
アルツハイマー型認知症	214	235	231	245	241	254	1,166
脳血管性認知症	61	54	49	51	49	35	264
レビー小体型認知症	72	52	65	51	46	44	286
前頭側頭葉変性症	96	42	36	13	20	13	207
アルコール関連認知症	7	6	5	8	6	3	32
頭部外傷による認知症	4	1	2	2	1	2	10
混合型認知症	23	10	20	26	12	20	91
その他の認知症	24	47	26	44	38	39	179
軽度認知障害(MCI)	116	109	115	140	98	84	578
正常圧水頭症	4	1	13	27	29	23	74
その他の疾患	20	11	20	22	29	13	102
うつ病	26	29	51	38	43	50	187
うつ病以外	67	64	74	143	134	94	482
その他	12	3	7	9	10	9	41
(再掲)若年性認知症							
合計	734	661	707	810	746	674	3,658

### 3 地域との連携に関すること

#### (1) 医療機関との診療連携 ※「初診」の方に対する診療連携

単位:件

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	合計
紹介で治療	329	304	280	244	239	186	1,396
紹介以外で治療	40	27	18	221	246	250	552
自院との併診	136	143	145	148	141	109	713
その他	39	13	42	89	43	41	226
合計	505	474	443	613	626	545	2,661

※その他は院内紹介等

※網掛箇所は連携件数には含まない

#### (2) 介護・行政機関等との連携(受療以外の医療機関との連携含む)

単位:件

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	合計
医療機関との連携	87	70	68	62	50	171	337
一般科病院(*)	14	11	11	13	26	76	75
精神科病院(*)	8	15	0	17	2	10	42
訪問看護ステーションとの連携	131	134	200	136	196	402	797
ケアマネジャーとの連携	63	47	81	30	46	92	267
GH・介護施設等との連携	131	146	111	98	115	302	601
地域包括支援センターとの連携	14	15	13	10	9	41	61
市町村との連携	2	1	1	2	0	6	6
保健所との連携	3	8	0	9	3	32	23
福祉事務所との連携	13	19	22	29	28	107	111
その他	466	466	507	406	475	1,239	2,320
合計	466	466	507	406	475	1,239	2,320

(\*)診療所も含む

※相談のみについても計上する

認知症初期集中支援チーム設置状況(令和4年4月1日時点)

	チーム数	チーム員の職種と人数								チーム員 医師	医師も含めたチーム員の総数(実人数)
		①保健師	②看護師	③作業療法士	④精神保健福祉士	⑤社会福祉士	⑥介護福祉士	⑦介護支援専門員・主任介護支援専門員	⑧その他 ( )		
高知市	14	6	9	0	0	15	0	18		8	56
室戸市	1	1	0	0	0	0	0	1		1	3
安芸市	1	3	2	0	2	0	0	0		1	8
南国市	1	3	1	0	1	0	0	1		1	7
土佐市	1	3	0	0	0	0	0	1		1	5
須崎市	1	1	1	1	0	3	0	0		1	7
宿毛市	1	1	0	1	1	1	0	0		1	5
土佐清水市	1	0	1	0	0	2	0	1		2	6
四万十市	1	4	0	0	2	1	0	0		1	8
香南市	1	3	1	0	0	2	0	1		2	9
香美市	1	10	1	0	1	3	0	0	1事務職1人	3	19
東洋町	1	0	1	0	0	1	0	2		1	5
中芸広域連合	2	1	1	3	0	2	0	0	3理学療法士2名、言語聴覚士1名	2	12
芸西村	1	0	1	0	1	2	0	1		1	6
本山町	1	1	0	0	0	1	0	0		1	3
大豊町	1	3	0	0	0	1	0	0		1	5
土佐町	1	2	1	1	0	1	0	1		1	7
大川村											
いの町	1	0	0	0	0	1	0	2		1	4
仁淀川町	1	1	1	0	0	1	0	0	1理学療法士1人	1	5
中土佐町	1	2	0	0	0	0	0	0		1	3
佐川町	1	0	0	0	0	1	0	0		1	2
越知町	1	1	0	0	0	0	0	1		1	3
橋原町	1	2	0	0	0	1	0	0		1	4
日高村	1	1	0	0	0	1	1	0		1	4
津野町	1	1	2	0	0	1	0	1		1	6
四万十町	1	2	0	0	0	1	0	2		1	6
大月町	1	2	1	1	0	0	0	6		1	11
三原村	1	2	1	0	0	0	0	1		1	5
黒潮町	2	1	2	0	2	2	0	1		2	10
合計	44	57	27	7	10	44	1	41	5	42	234

※出典:令和3年度及び令和4年度当初認知症総合支援事業等実施状況調べ(厚生労働省)及び地域支援事業等市町村ヒアリング結果

※複数チームのチーム員となっている者がいるため、合計は延べ人数となる。

※大川村はチーム員の欠員によりチームを休止していることから数値なし



認知症初期集中支援チームのチーム毎の活動実績（令和3年度）

	チーム数	訪問実人数（人）		訪問延べ件数（回）	チーム会議数（回）	認知症初期集中支援チーム検討委員会の開催回数（回）
			うち 症状の「初期」段階			
高知市	14	45	33	314	36	0
室戸市	1	15	5	40	12	0
安芸市	1	10	1	66	12	1
南国市	1	9	2	15	12	12
土佐市	1	12	11	60	11	0
須崎市	1	1	0	3	10	2
宿毛市	1	42		130	6	1
土佐清水市	1	4	0	51	4	1
四万十市	1	3	1	5	3	0
香南市	1	28	16	101	18	18
香美市	1	44	22	146	2	2
東洋町	1	1	0	9	1	0
中芸広域連合	2	11	7	209	13	23
芸西村	1	0	0	0	0	0
本山町	1	0	0	0	0	0
大豊町	1	5	5	10	12	1
土佐町	1	2		2	2	2
大川村						
いの町	1	5	0	77	0	0
仁淀川町	1	0	0	0	0	1
中土佐町	1	2	1	4	11	1
佐川町	1	0	0	0	0	0
越知町	1	2	0	3	0	1
梶原町	1	7	7	18	5	1
日高村	1	0	0	0	0	0
津野町	1	13	4	26	7	7
四万十町	1	1	1	2	1	1
大月町	1	4	0	39	10	1
三原村	1	6	0	11	0	0
黒潮町	2	1	0	1	1	1
合計	44	273	116	1,342	189	77

※出典：令和3年度及び令和4年度当初認知症総合支援事業等実施状況調べ（厚生労働省）及び地域支援事業等市町村ヒアリング結果

※大川村はチーム員の欠員によりチームを休止していることから数値なし

認知症サポート医・かかりつけ医認知症対応力向上研修修了者等の状況

	サポート医	かかりつけ医 認知症対応力向上 研修修了者	かかりつけ医認知症 対応力向上フォロー アップ研修修了者	オレンジドクター	チーフ オレンジドクター
高知市	37	282	66	137	16
室戸市	2	10	4	4	2
安芸市	3	12	2	8	
東洋町	1				
奈半利町	1	4	1	2	1
田野町	3	2	1	5	3
安田町					
北川村					
馬路村					
芸西村	1	4	1	2	
南国市	14	29	3	16	9
香南市	8	14	2	13	7
香美市	7	19	2	11	4
本山町	1	3	1	1	1
大豊町	1	2	1	1	1
土佐町	2	4	1	3	2
大川村					
土佐市	5	23	5	10	2
いの町	5	8		8	3
仁淀川町		5	2	3	
佐川町	1	2		2	
越知町	1	7	2	7	
日高村					
須崎市	3	14	1	5	2
中土佐町	4	3		4	4
橋原町	1	2		1	1
津野町	1	2		1	
四万十町	2	10	3	6	1
宿毛市	8	19		11	4
土佐清水市	3	7	1	3	1
四万十市	7	36	6	15	6
大月町	3	2			
三原村					
黒潮町		4		3	
合計	125	529	105	282	70

※認知症サポート医(令和4年12月時点)

※かかりつけ医認知症対応力向上研修修了者・フォローアップ研修修了者(令和4年度末時点)

※オレンジドクター・チーフオレンジドクター(令和4年8月4日時点)

# 市町村別要介護(要支援)認定者数、介護保険料額(第8期)

	人口(人)	第1号被保険者数(人) (A)	認定者数(人) (B)	認定率(B/A)		介護保険料額(円) (月額)
高知市	320,262	97,173	20,090	20.7%	5,936	
室戸市	10,989	6,265	1,378	22.0%	6,085	
安芸市	15,528	6,726	1,353	20.1%	6,332	
南国市	45,974	14,620	2,598	17.8%	5,300	
土佐市	25,294	9,703	1,858	19.1%	5,250	
須崎市	19,675	8,255	1,454	17.6%	5,630	
宿毛市	18,264	7,621	1,280	16.8%	5,455	
土佐清水市	11,612	6,250	1,092	17.5%	4,850	
四万十市	31,703	12,020	2,114	17.6%	6,137	
香南市	32,036	10,581	2,035	19.2%	5,740	
香美市	25,916	10,096	2,084	20.6%	5,750	
東洋町	2,048	1,173	258	22.0%	7,400	
芸西村	3,633	1,313	256	19.5%	6,300	
本山町	3,117	1,450	276	19.0%	6,500	
大豊町	3,003	1,991	481	24.2%	5,400	
土佐町	3,569	1,597	378	23.7%	6,450	
大川村	347	157	32	20.4%	6,071	
いの町	20,578	8,756	1,410	16.1%	5,461	
仁淀川町	4,471	2,719	628	23.1%	5,980	
中土佐町	5,581	2,953	612	20.7%	6,680	
佐川町	11,971	4,919	994	20.2%	5,800	
越知町	4,861	2,402	461	19.2%	6,630	
檮原町	3,111	1,531	231	15.1%	5,140	
日高村	4,672	2,050	382	18.6%	6,600	
津野町	4,672	2,427	377	15.5%	4,450	
四万十町	14,787	7,170	1,469	20.5%	6,000	
大月町	4,174	2,298	426	18.5%	6,000	
三原村	1,379	678	141	20.8%	5,200	
黒潮町	9,739	4,773	842	17.6%	5,600	
中芸広域連合	9,345	4,456	913	20.5%	5,900	
計	672,311	244,123	47,903	19.6%	5,868	

※人口：高知県総務部統計分析課発表 高知県推計人口(令和5年2月1日現在)

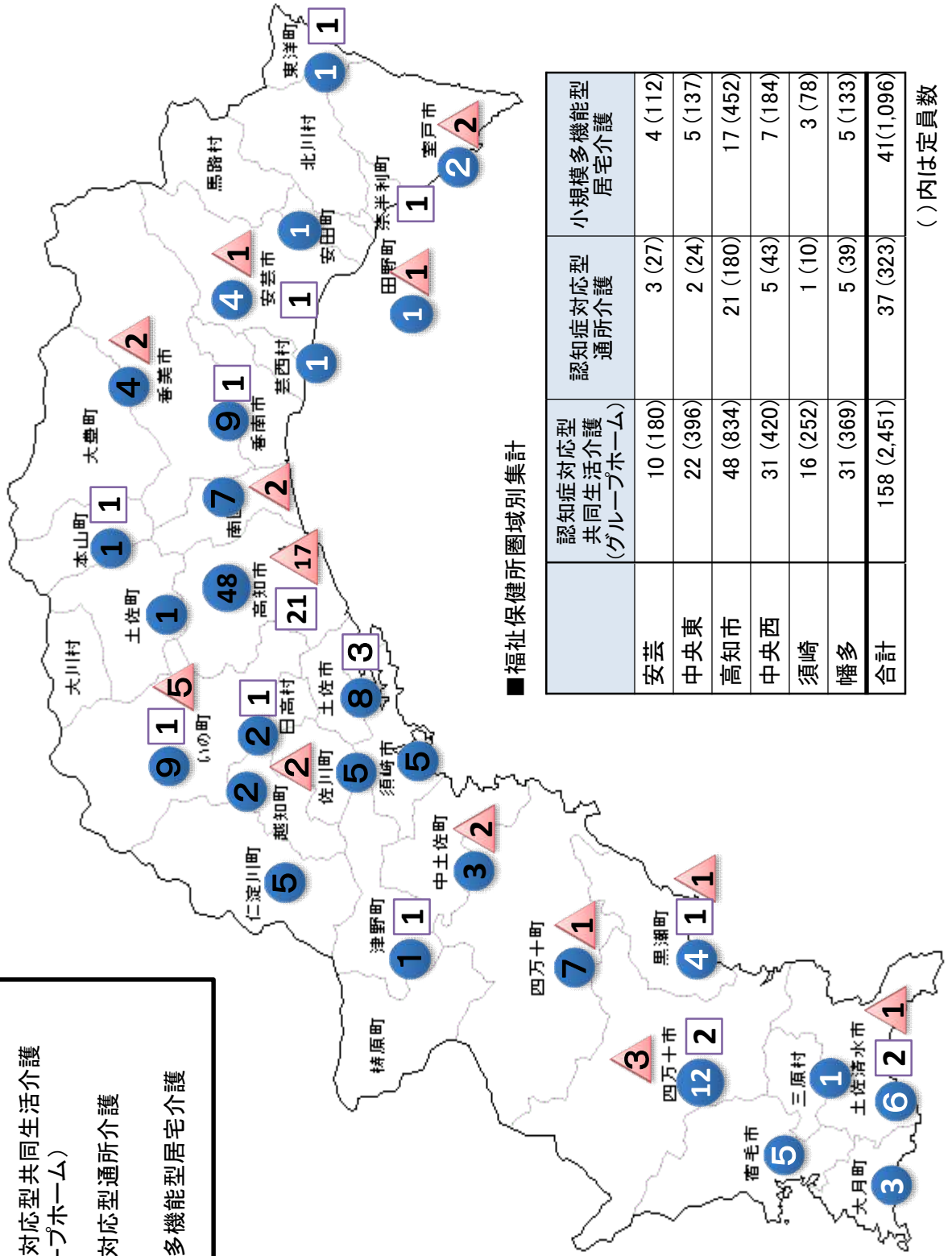
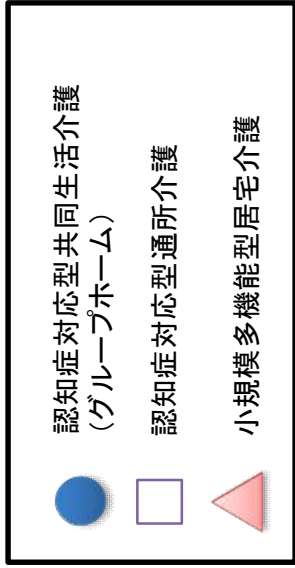
※第1号被保険者数、要介護(要支援)認定者数：厚生労働省 介護保険事業状況報告(暫定)令和4年11月分(令和5年2月末現在)



区域	市町村	介護老人福祉施設 (R2.7.1現在)	定員	介護老人保健施設 (R3.7.1現在)	定員	介護療養型医療施設 (R3.12.1現在)	定員	介護医療院 (R3.12.1現在)	定員	
中央	土佐市	土佐市特別養護老人ホームとさの里 特別養護老人ホームさくら	124 60	介護老人保健施設 ウィラフローラ	70			介護医療院あさがお	58	
	いの町	いの町立特別養護老人ホーム椿葉荘 特別養護老人ホーム 吾北荘	90 50	いの町立介護老人保健施設仁淀清流苑	94	いの町立国民健康保険仁淀病院	40	さくら病院介護医療院	42	
	仁淀川町	特別養護老人ホームもみじ荘 特別養護老人ホームあがわ荘	50 50	介護老人保健施設 希望	17	医療法人 青雲会 清和病院	15	安部介護医療院	30	
	佐川町	特別養護老人ホーム春日荘 特別養護老人ホームわかさの塚	112 29	介護老人保健施設 ライブリーハウス輝	70	山崎外科整形外科病院	19	介護医療院山崎病院	28	
	越知町	高吾北広域町村事務組合立 特別養護老人ホーム五葉荘	80							
	日高村	特別養護老人ホームコスモスの里	80							
	須崎市	特別養護老人ホーム清流荘	110	老人保健施設 暖流	72			介護医療院ちひろ 高陵病院介護医療院	35 40	
	中土佐町	特別養護老人ホーム大野見荘 地域密着型特別養護老人ホーム 望海の郷 特別養護老人ホーム 望海の郷	50 20 48					介護医療院なかとさ	24	
	橋原町	特別養護老人ホーム榎原ふじの家	80							
	津野町	特別養護老人ホーム高原荘 特別養護老人ホーム葉山荘	30 110							
須 崎	四万十町	特別養護老人ホーム窪川荘 特別養護老人ホーム四万十荘 特別養護老人ホーム大井川	70 50 29	医療法人 高幡会 老人保健施設 あけぼの 介護老人保健施設アザレア	70 53	四万十町国民健康保険大正診療所	4	大西病院介護医療院	47	
	宿毛市	特別養護老人ホーム豊寿園 ユニット型特別養護老人ホーム豊寿園 特別養護老人ホーム千寿園	50 40 80	老人保健施設 ぎんなん荘	54			介護医療院おおいだ	43	
	土佐清水市	特別養護老人ホームしおさい 特別養護老人ホームあんなぎな家清水ヶ丘	100 29	介護老人保健施設 サンケアしみず	50	松谷病院	12	足摺病院 介護医療院	29	
	幡 多		介護老人福祉施設 四万十の郷 特別養護老人ホームかわせみ 特別養護老人ホーム光優 特別養護老人ホーム夢の丘	80 50 29 80	老人保健施設 治優園 介護老人保健施設いろは館	80 60	四万十市国民健康保険西土佐診療所	6	介護医療院なかむら 介護医療院もりした 介護医療院 きだわら 幡多クリニック介護医療院 介護老人保健施設 あいさんさん	60 45 48 18 68
		大月町	特別養護老人ホーム大月荘	50						
		三原村	特別養護老人ホーム星ヶ丘	50						
		黒潮町	特別養護老人ホームシーサイドホーム 黒潮町特別養護老人ホームかしま荘	50 50					介護医療院ことぶき	80
		計	4,458	1,984	142	1,822				

# 地域密着型サービスの状況(事業所数)

令和5年2月1日現在



■福祉保健所圏域別集計

	認知症対応型 共同生活介護 (グループホーム)	認知症対応型 通所介護	小規模多機能型 居宅介護
安芸	10 (180)	3 (27)	4 (112)
中央東	22 (396)	2 (24)	5 (137)
高知市	48 (834)	21 (180)	17 (452)
中央西	31 (420)	5 (43)	7 (184)
須崎	16 (252)	1 (10)	3 (78)
幡多	31 (369)	5 (39)	5 (133)
合計	158 (2,451)	37 (323)	41(1,096)

( )内は定員数

## 高知県の認知症に関する相談窓口

項目	概要	委託機関	電話番号	曜日・時間	相談の種類
認知症コールセンター	認知症の人の介護や家族の精神的な悩みなど、認知症に関する様々な相談に介護の経験者が応じる。	認知症のひとと家族の会高知県支部	088-821-2818	月曜日から金曜日 (祝日・年末年始を除く) 午前10時から午後4時	介護の悩み 家族関係 医療機関の受診
高齢者総合相談センター	高齢者やその家族が抱えている保健、医療、福祉などの様々な相談に応じる。	高知県社会福祉協議会	088-875-0110	【一般相談】 月曜日から金曜日 (祝日・年末年始を除く) 午前9時から午後4時 【法律相談】 第1、3木曜日※要事前予約 (祝日・年末年始を除く) 午後1時から午後3時	高齢者生活福祉全般(生活、介護、福祉サービス等) 財産、相続、借地借家、金銭貸借、成年後見制度
若年性認知症支援コーナー コーナー	若年性認知症の人や家族、勤務先の企業や地域包括支援センター、市町村等からの相談に応じ、若年性認知症の特性に配慮した医療・福祉・就労等の総合的な支援を行う。	高知大学医学部附属病院	080-2986-8505	月曜日から金曜日 (祝日・年末年始を除く) 午前9時から午後5時	若年性認知症について
認知症疾患医療センター	認知症疾患に関する専門医療相談に応じる。	高知県立あき総合病院 高知鏡川病院 一陽病院 渡川病院	0887-35-1536 088-833-5012 0889-42-1803 0880-37-4649	月曜日から金曜日 午前9時から午後4時 月曜日から金曜日 午前9時から午後4時30分 月曜日から金曜日 午前9時から午後0時、午後1時～午後4時 月曜日から金曜日 午前9時から午後4時	専門医療相談
地域包括支援センター	地域の身近な相談窓口として総合相談・支援や介護活動を行う。	別添一覧表参照			

※ 令和5年2月時点

地域包括支援センター一覧表

R4.4月現在

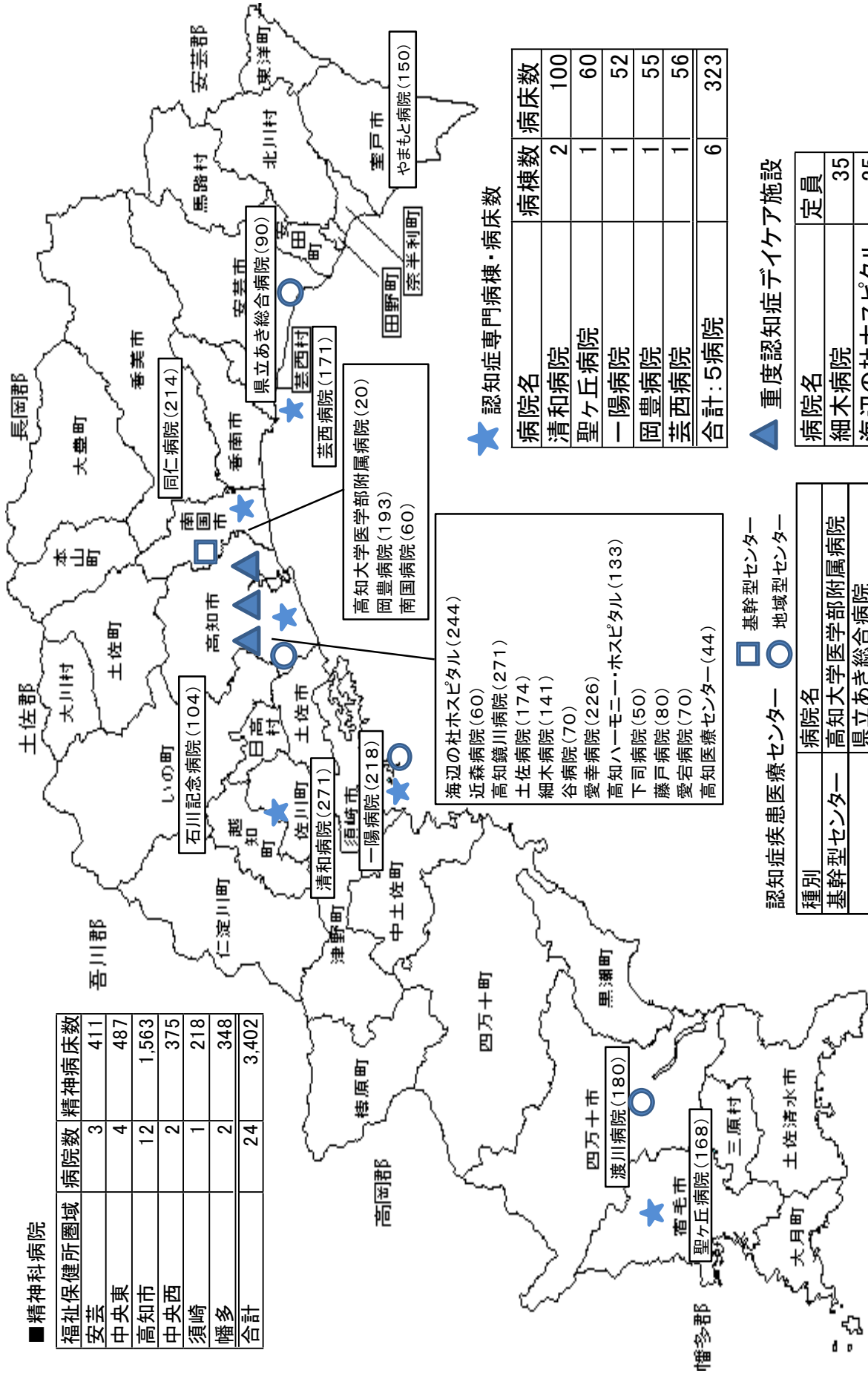
名 称	郵便番号	所 在 地	TEL	FAX
高知市基幹型地域包括支援センター	780-0065	高知市塩田町18-10 高知市保健福祉センター2階	088-823-9121	088-821-6088
とさやま(出張所)	781-3221	高知市土佐山桑尾1842-2	088-850-6900	088-895-2115
高知市春野地域包括支援センター	781-0304	高知市春野町西分338-5 高知市春野庁舎1階	088-894-2602	088-894-4450
高知市南街・北街・江ノ口地域包括支援センター	780-0065	高知市塩田町18-10 高知市保健福祉センター	088-821-7551	088-823-9140
高知市上街・高知街・小高坂地域包括支援センター	780-0926	高知市大膳町1-25	088-871-5963	088-871-5841
高知市下知・五台山・高須地域包括支援センター	781-8121	高知市葛島1丁目10-75ファミリープラザ3号	088-882-0015	088-880-3373
高知市三里地域包括支援センター	781-0112	高知市仁井田1618-18	088-847-7200	088-847-7210
高知市布師田・一宮地域包括支援センター	781-8136	高知市一宮西町1丁目7-16 山本ハイツ101号室	088-845-6382	088-845-6382
高知市秦地域包括支援センター	780-0025	高知市愛宕山114-2	088-824-5770	088-824-5771
高知市大津・介良地域包括支援センター	781-5103	高知市大津乙869-6	088-802-5110	088-802-5118
高知市朝倉地域包括支援センター	780-8082	高知市若草南町2-2-5	088-844-1003	088-855-3116
高知市鴨田地域包括支援センター	780-8052	高知市鴨部2丁目20-5	088-802-8668	088-802-5227
高知市旭街地域包括支援センター	780-0952	高知市塚ノ原37-19	088-843-5171	088-856-5175
高知市初月・鏡地域包括支援センター(初月地区)	780-0974	高知市円行寺52-10	088-823-3158	088-823-3470
高知市初月・鏡地域包括支援センター(鏡地区)	781-3104	高知市鏡今井126	088-896-2580	088-896-2266
高知市潮江地域包括支援センター	781-8003	高知市北新田町17-3 コーポマルベリ北新田1階	088-802-8482	088-802-8483
高知市長浜・御豊瀬・浦戸地域包括支援センター(長浜)	781-0270	高知市長浜6598-4	088-841-5755	088-854-6611
高知市長浜・御豊瀬・浦戸地域包括支援センター(サテライト)	781-0252	高知市瀬戸東町2丁目9(サテライト)	088-855-6388	—
室戸市地域包括支援センター	781-7109	室戸市領家字外川原87番地	0887-22-5158	0887-22-1346
安芸市地域包括支援センター	784-8501	安芸市矢ノ丸1丁目4-40	0887-32-0555	0887-35-1555
南国市地域包括支援センター	783-0001	南国市日吉町2丁目3番28号	088-804-6010	088-863-4445
土佐市地域包括支援センター	781-1101	土佐市高岡町甲1792-1	088-852-1517	088-850-2433
須崎市地域包括支援センター	785-0007	須崎市南古市町6番3号	0889-42-1206	0889-42-7876
宿毛市地域包括支援センター	788-0012	宿毛市高砂4番56号	0880-65-7665	0880-65-7663
土佐清水市地域包括支援センター	787-0332	土佐清水市汐見町1番19号	0880-83-0233	0880-83-0230
四万十市地域包括支援センター	787-8501	四万十市中村大橋通4丁目10	0880-34-0170	0880-34-0567
四万十市地域包括支援センター 西土佐支所	787-1603	四万十市西土佐用井1110-28 四万十市保健センター内	0880-52-1000	0880-52-1024
香南市地域包括支援センター	781-5292	香南市野市町西野2706	0887-57-8511	0887-56-0576
香美市地域包括支援センター	782-8501	香美市土佐山田町宝町1丁目2-1	0887-53-3127	0887-53-4572
東洋町地域包括支援センター	781-7414	安芸郡東洋町大字生見756-8	0887-29-3186	0887-24-3052
芸西村地域包括支援センター	781-5701	安芸郡芸西村和食甲1262	0887-33-2245	0887-33-4035
本山町地域包括支援センター	781-3601	長岡郡本山町本山600番地	0887-70-1060	0887-70-1038
大豊町まるごと包括支援センター	789-0392	長岡郡大豊町津家1626番地	0887-72-0450	0887-72-0474
土佐町地域包括支援センター	781-3401	土佐郡土佐町土居206番地	0887-82-2557	0887-70-1312
大川村地域包括支援センター	781-3703	土佐郡大川村小松27-1	0887-84-2211	0887-84-2328
いの町地域包括支援センター	781-2110	吾川郡いの町1400番地 (すこやかセンター伊野)	088-893-0231	088-893-1101
仁淀川町地域包括支援センター	781-1501	吾川郡仁淀川町大崎200番地	0889-35-0880	0889-35-0228
中土佐町地域包括支援センター	789-1301	高岡郡中土佐町久礼6663-1	0889-52-3352	0889-52-2432
佐川町地域包括支援センター	789-1202	高岡郡佐川町乙2310	0889-22-7137	0889-22-7721
越知町地域包括支援センター	781-1301	高岡郡越知町越知甲2457番地 越知町保健福祉センター内	0889-26-1187	0889-20-1186
橋原町地域包括支援センター	785-0612	高岡郡橋原町川西路2320-1	0889-65-1170	0889-65-0379
日高村地域包括支援センター	781-2194	高岡郡日高村本郷61-1	0889-24-5197	0889-20-1525
津野町地域包括支援センター	785-0501	高岡郡津野町力石2870番地	0889-62-2317	0889-62-3519
四万十町地域包括支援センター	786-8501	高岡郡四万十町琴平町16番17号	0880-22-3385	0880-22-0361
四万十町地域包括支援センター大正支所	786-0393	高岡郡四万十町大正380番地	0880-27-1212	0880-27-1190
四万十町地域包括支援センター十和支所	786-0504	高岡郡四万十町十川145番地3	0880-28-5518	0880-28-5583
大月町地域包括支援センター	788-0311	幡多郡大月町鉢土603番地	0880-73-1700	0880-73-1613
三原村地域包括支援センター	787-0892	幡多郡三原村来栖野346番地	0880-46-2111	0880-46-2114
黒潮町地域包括支援センター	789-1992	幡多郡黒潮町入野5893番地	0880-43-2240	0880-43-2676
中芸広域連合地域包括支援センター	781-6410	安芸郡田野町1456-41	0887-32-1244	0887-32-1195



# 精神科病院・認知症専門病棟・重度認知症ケア施設の状況(R5.1.31現在)

## ■精神科病院

福祉保健所圏域	病院数	精神病床数
安芸	3	411
中央東	4	487
高知市	12	1,563
中央西	2	375
須崎	1	218
幡多	2	348
合計	24	3,402



## ★認知症専門病棟・病床数

病院名	病棟数	病床数
清和病院	2	100
聖ヶ丘病院	1	60
一陽病院	1	52
岡豊病院	1	55
芸西病院	1	56
合計:5病院	6	323

## ▲重度認知症ケア施設

病院名	定員
細木病院	35
海辺の杜ホスピタル	25
合計:2病院	60

基幹型センター  
 地域型センター  
★ 認知症疾患医療センター

種別	病院名
基幹型センター	高知大学医学部附属病院
地域型センター	県立あさ総合病院
	高知鏡川病院
	一陽病院
	渡川病院

- 海辺の杜ホスピタル(244)
- 近森病院(60)
- 高知鏡川病院(271)
- 土佐病院(174)
- 細木病院(141)
- 谷病院(70)
- 愛幸病院(226)
- 高知ハーモニー・ホスピタル(133)
- 下司病院(50)
- 藤戸病院(80)
- 愛宕病院(70)
- 高知医療センター(44)

- 高知大学医学部附属病院(20)
- 岡豊病院(193)
- 南国病院(60)

- 同仁病院(214)
- 県立あさ総合病院(90)
- 芸西村
- 芸西病院(171)

- 安芸市
- 田野町
- 察半利町
- 室戸市
- やまもと病院(150)

認知症ケア加算届出医療機関(令和5年2月1日現在)

	医療機関名称	医療機関所在地(住所)	受理届出名称
1	医療法人 岡村会 岡村病院	高知市入明町1番5号	認知症ケア加算
2	社会医療法人 近森会 近森病院	高知市大川筋1丁目1-16号	認知症ケア加算
3	医療法人 野並会 高知病院	高知市相生町1番35号	認知症ケア加算
4	医療法人 高田会 高知記念病院	高知市城見町4の13	認知症ケア加算
5	医療法人 川村会 川村病院	高知市上町5丁目6-20	認知症ケア加算
6	医療法人 厚仁会 土佐田村病院	高知市稲荷町11-20	認知症ケア加算
7	医療法人 久会 図南病院	高知市知寄町1丁目5-15	認知症ケア加算
8	医療法人 新松田会 愛宕病院	高知市愛宕町1丁目1-13	認知症ケア加算
9	特定医療法人 仁泉会 朝倉病院	高知市朝倉丙1653-12	認知症ケア加算
10	医療法人 厚愛会 高知城東病院	高知市大津乙719	認知症ケア加算
11	独立行政法人地域医療機能推進機構高知西病院	高知市神田317-12	認知症ケア加算
12	社会医療法人 仁生会 細木病院	高知市大膳町37	認知症ケア加算
13	社会医療法人 仁生会 三愛病院	高知市一宮西町1丁目7-25	認知症ケア加算
14	医療法人 新松田会 愛宕病院分院	高知市長浜(東並松)6012-1	認知症ケア加算
15	医療法人 博愛会 横浜病院	高知市横浜東町10番1号	認知症ケア加算
16	高知総合リハビリテーション病院	高知市一宮南町1丁目10-15	認知症ケア加算
17	医療法人 山村会 山村病院	高知市下島町106番地	認知症ケア加算
18	医療法人 みつる会 高知脳神経外科病院	高知市朝倉戊767-5	認知症ケア加算
19	医療法人 仁栄会 島津病院	高知市比島町4丁目6-22	認知症ケア加算
20	医療法人 治久会 もみのき病院	高知市塚ノ原6-1	認知症ケア加算
21	いずみの病院	高知市薊野北町2丁目10-53	認知症ケア加算
22	高知高須病院	高知市大津乙2705-1	認知症ケア加算
23	高知県・高知市病院企業団立高知医療センター	高知市池2125番地1	認知症ケア加算
24	医療法人 永島会 永井病院	高知市春野町西分2027-3	認知症ケア加算
25	リハビリテーション病院 すこやかな社	高知市春野町芳原字北東原1316番1	認知症ケア加算
26	きんろう病院	高知市薊野北町3丁目2番28号	認知症ケア加算
27	近森リハビリテーション病院	高知市廿代町2番22号	認知症ケア加算
28	近森オルソリハビリテーション病院	高知市北本町1丁目2番6号	認知症ケア加算
29	特定医療法人 竹下会 竹下病院	高知市与力町3番8号	認知症ケア加算
30	高知赤十字病院	高知市秦南町一丁目4番63-11号	認知症ケア加算
31	高知県立あき総合病院	安芸市宝永町3番33号	認知症ケア加算
32	医療法人つくし会 南国病院	南国市大桶甲1479-3	認知症ケア加算
33	医療法人地塩会 南国中央病院	南国市後免町3丁目1-27	認知症ケア加算
34	JA高知病院	南国市明見字中野526-1	認知症ケア加算
35	土佐市立土佐市民病院	土佐市高岡町甲1867	認知症ケア加算
36	医療法人白菊会 白菊園病院	土佐市新居萩の里1	認知症ケア加算
37	医療法人 広正会 井上病院	土佐市高岡町甲2044	認知症ケア加算
38	医療法人 須崎会 高陵病院	須崎市横町1番28号	認知症ケア加算
39	医療法人五月会 須崎くろしお病院	須崎市緑町4番30号	認知症ケア加算
40	医療法人慈恵会 中村病院	四万十市中村小姓町75	認知症ケア加算
41	医療法人和光会 木俣病院	四万十市中村一条通3丁目3-25	認知症ケア加算
42	医療法人 森下会 森下病院	四万十市中村一条通2丁目44	認知症ケア加算
43	四万十市国民健康保険 四万十市立市民病院	四万十市中村東町1丁目1番27号	認知症ケア加算
44	竹本病院	四万十市右山1973番地2	認知症ケア加算
45	医療法人 聖真会 渭南病院	土佐清水市越前町6-1	認知症ケア加算
46	医療法人 たんぽぽ清悠会 松谷病院	土佐清水市天神町14番18号	認知症ケア加算
47	医療法人 次田会 足摺病院	土佐清水市旭町18-71	認知症ケア加算
48	医療法人祥星会 聖ヶ丘病院	宿毛市押ノ川1196	認知症ケア加算
49	医療法人 長生会 大井田病院	宿毛市中央8丁目3-6	認知症ケア加算
50	医療法人 互生会 筒井病院	宿毛市平田町戸内1802	認知症ケア加算
51	高知県立幡多けんみん病院	宿毛市山奈町芳奈3-1	認知症ケア加算
52	医療法人 公世会 野市中央病院	香南市野市町東野555番地18	認知症ケア加算
53	医療法人 芳公会 香長中央病院	香美市土佐山田町西本町5丁目5-34	認知症ケア加算
54	医療法人 おくら会 芸西病院	安芸郡芸西村和食甲4268	認知症ケア加算
55	医療法人 臼井会 田野病院	安芸郡田野町1414番地1	認知症ケア加算
56	本山町立国保嶺北中央病院	長岡郡本山町本山620	認知症ケア加算
57	医療法人 一心会 安部病院	吾川郡仁淀川町岩丸102	認知症ケア加算
58	いの町立国民健康保険仁淀病院	吾川郡いの町1369	認知症ケア加算
59	佐川町立高北国民健康保険病院	高岡郡佐川町甲1687	認知症ケア加算
60	医療法人 高幡会 大西病院	高岡郡四万十町古市町6-12	認知症ケア加算
61	医療法人前田会 前田病院	高岡郡越知町越知甲2133	認知症ケア加算
62	大月町国民健康保険大月病院	幡多郡大月町鉢土603	認知症ケア加算
63	独立行政法人国立病院機構高知病院	高知市朝倉西町1丁目2番25号	認知症ケア加算